

# うみまちサポート(小豆島セミオープンシステム)

## セミオープンシステム

妊婦健診は自宅に近い健診施設で、分娩は高次医療施設で行うシステム

## うみまちサポート(小豆島セミオープンシステム)

小豆島中央病院で初診から妊娠35週頃まで妊婦健診を行います。連携病院(香川大学医学附属病院・香川県立中央病院・高松赤十字病院)で妊娠30～32週頃と、妊娠36週以降の妊婦健診および分娩を行います。小豆島中央病院で、産後健診・乳児健診・産後ケア・育児相談等を行い、安心して島で子育てできるよう支援します。

妊婦健診の診療情報は、“かがわ医療情報ネットワーク(K-MIX R)”を通じて病院間で共有します。

小豆郡内に住所がある妊婦さんは、連携病院での妊婦健診にかかる交通費や、妊娠37週頃からの高松等での滞在宿泊費等の経済的助成(うみまちサポート助成)が受けられます。

現段階ではうみまちサポートによる分娩スタイルを推奨していきたいと考えていますが、妊婦さんの社会的な背景にも配慮しながら医師の判断のもと低リスク分娩(母体合併症などのリスクが少ない分娩)に関しては当院での取り扱いを継続していきます。

## お問い合わせ

うみまちサポート(小豆島セミオープンシステム)の利用を希望される方や相談したい方は、当院産婦人科にお問い合わせください。妊婦さんは健診時に相談ができます。

小豆島中央病院 0879-75-1121(代表)

小豆郡内に住所がある妊婦さんで、連携病院での妊婦健診受診にかかる交通費や出産前の滞在宿泊費等の補助金の申請に関しては、土庄町・小豆島町にお問い合わせください。

土庄町健康福祉課 0879-62-7002

小豆島町健康づくり福祉課 0879-82-7038

